

## スポチャン精神

元来このスポーツには審判はいらないと思っている。「打たれたこと、負けたことを素直に素直に認めあい、いさぎよく、さわやかに相手を讃えあうことができればその間には何の介入もいらない。それは【自心審判】といって自らが自らを自らのために審判をするのである。そしてその心にいたわりの心、さらに他を認めるゆとりが生まれてくる。自覚はまず己自身の素直さを知ることから始まる。

世界はものすごい速さで互いを理解しようとしている。世界はものすごい純真さで互いを認めあおうとしている。この民族の壁をのり越え、この広いカラーをのり越え、そして、今、世界は【世界人の心創り】をしようとしている。そして日本人も、今、世界人になろうとしている。

田辺先生著書 【スポーツチャンバラ】より

【安全、公平、自由】という田辺会長の指導主旨をよく理解し、本協会の指導者に推挙をされた名誉と師範の恩愛を十分にわきまえ、常に自の研鑽と資質の向上に励みスポーツチャンバラの発展と普及に寄与することを誓います。

### 指導五則

- 1, 礼節を重んじ順序を弁え、常に平和の心をもって指導にあたること。
- 2, 協会の行事には努めて参画し、楽しいスポチャンの発展に励むこと。
- 3, 古武道流派に拘泥せず、広く老若男女のコミュニティースポーツとして普及をすること。
- 4, 習技者の育成は基本に則つとり、段、級審査も公平、平等に行うこと。
- 5, 常に師を敬い又他と協調し、世界の友達創りを心がけること。

### 使術五則

- 1, 初一本の励行と後打ちの戒め。
- 2, 互譲の精神とさわやか人間の養成。
- 3, 打過ぎの戒めと友愛精神。
- 4, 審判の尊重と礼儀所作。
- 5, 基本の反復と工夫の励行。

年 月 日

住 所

署 名